

2023. 4. 5

「山笑う」里山の緑が一斉に芽吹き、春の日に明るく輝いて見えます。田んぼや水路ではアカガエルのオタマジャクシやメダカが元気に泳ぎ、谷津にはシュレーゲルアオガエルの美しい声が響き渡ります。足元に咲くタンポポやスミレ・・・日に日に春の装いに染まっていく堂谷津の里です。

## 雑木林の花たち

足もとに咲く可憐でかわいい花。散策が楽しみです。

## 実のなる木



フデリンドウ



こなら広場



ジュウニヒトエ



ウグイスカグラ



アカネスミレ



ニリンソウ



モミジイチゴ



タチツボスミレ



ニオイタツツボスミレ



ミツハツチグリ



ウラシマソウ



ニガイチゴ

## 蜜や花粉を求めて



キタキチョウ



長い口吻で蜜を吸うビロードツリアブ



オスの翅の先が黄色いツマキチョウ



雑木林の春のチョウ ミヤマセセリ



白い泡のようなもの  
見つけたよ！  
これなあに



## <季節メモ>ペンペン草でおなじみ ナズナ！

撫でたいほどかわいい花「撫で菜」に由来するナズナ。春の日射しを受けて高さ 30cm 程までに成長、その姿はナズナと呼ぶよりペンペン草の方がなじみます。ハート形の果実は、ペンペン草で三味線のバチのような形。道端や空き地に群生することから、「ペンペン草しか生えない」「ペンペン草も生えない」とも、荒地に生えるナズナの生命力の強さを揶揄した表現です。

春の七草の主役、高栄養価の雑草。食用、薬用、子どもの遊び：果実を引き下げまわすとシャラシャラ・・・。

七草(1月7日)の頃、ナズナを売り歩く村人は江戸の町の風物詩だったとか。

「ナズナ売り もとはタダだと値切られる」(川柳)



写真・編集：晝間